

真田で楽しく！元気に！暮らしたい人のためのフリーペーパー

い き い き♪

真田

生き生き ふるさと通信

第71号



訪問看護ステーション真田は 皆様に支えられ 25周年を迎えました





こんにちは

「訪問看護ステーション真田」です。

・訪問看護ってご存じですか？

訪問看護とは、看護師がご自宅に訪問して、その方の病気や障害に応じた看護を行うサービスです。健康状態の悪化防止や回復に向けてお手伝いします。

主治医の指示を受け、医療処置やリハビリを行ったり、自宅で最期を迎えたいという希望に沿った看護を行います。

・具体的にどんな看護をしているのか？



健康チェックと相談



服薬指導・管理



相談・助言



情報交換や話し合い

趣味や生きがいへの働きかけ

終末期の看護

在宅リハビリテーション

などなど……

・利用できる対象者は？

赤ちゃんから高齢者、病状や障害が軽くても、重くても訪問看護を必要とするすべての人が対象です。



訪問看護ステーション真田は、

365日24時間、いつでも、緊急にて訪問いたします。

私たちにお任せください。

運営理念である「人として 幸せに 安心して

生きる日々を 大切に」を胸に刻み、真田地域で暮らす皆様の

「最期まで住み慣れた自宅で過ごしたい」というお気持ちに寄り添い

情熱と愛情を持ち支えていきたいと思えます。



今年もクリスマスカード
を作りました

菅平まで訪問しています



ぬくもりと笑顔をお届けします



訪問看護ステーション真田の事務所は

アザレアンさなだ前の「地域交流施設アゼリア」

の中にあります。お気軽にご相談ください。



0268-72-2910



えぼし会特集

その9

雨の中の収穫祭

令和4年11月23日、今日は待ちに待った葱、大根の収穫の日。でも今にも雨が降ってきそうなあいにくの天気ですがやるしかない。

雨が降る前に、出来るだけやろうと思い8時前から始めました。やがていつも応援してくださる一般のお二人の方も駆けつけて下さり、えぼし会の会員の皆様も続々と駆け付けてくださいました。



作業は順調に進み各、事業所に配布する為に

大根を袋詰し葱はヒモで縛りました。配布の準備ができたところで雨が降ってきました。さあ、後片づけが忙しくなります、大変です!![今年も豊作で大変な量です]

雨といえば馬鈴薯の収穫を延期したことを思い出しました。

思い起こせば4月に葱と馬鈴薯の植え付け、8月には実習生も参加して大根の種まき [芽が出なければ誰が撒いたかわかるから責任重大ですよ] などと冗談を言いながら作業した思い出。でも葱も大根も立派に育ちました。しかし草も元気よく育ち、草と格闘の一年でしたが“終わりよければすべてよし”と言いますが、真にそのとおりです。

この1年、小林理事長はじめ職員の皆様、アザレアン畑作業にご協力下さいまして誠にありがとうございました。この文面にて御礼申し上げます。

又、令和5年も昨年同様よろしく願いいたします。

結びと致しまして、誠に拙い文章でしたがえぼし会活動報告をご購読くださいまして本当にありがとうございます御座いました。



報告者 えぼし会代表世話人 柳澤 邦男